

保護者アンケート結果（玉川小学校）

少子化により子どもの数が減少する中、市では、子どもたちにとってより良い教育環境を整備するため、通学区域の変更や学校の統合などにより、小中学校の適正な規模の確保に努めるように検討を進めています。

検討にあたり保護者の方を対象にアンケートを実施しましたので、集計結果をご報告します。



◆アンケート概要

実施期間	令和7年5月19日（月）から6月6日（金）まで	
対象者	玉川小学校に通っている児童の保護者	坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、玉川小学校に通学する予定の園児の保護者
実施手法	学校から保護者への連絡システム「Home&School」から回答	各園から保護者への連絡システム又はQRコード付きチラシから回答
児童数	204 人	—
Home&School 通知数	217 人	—
回答数	122 人	26 人
回答率	56.2%	—

◆報告書に使用されている略語の説明

- ・「全体」は、「就学」と「未就学」の回答の合計
- ・「就学」は、玉川小学校に通っている児童の保護者の回答
- ・「未就学」は、坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、玉川小学校に通学する予定の園児の保護者の回答

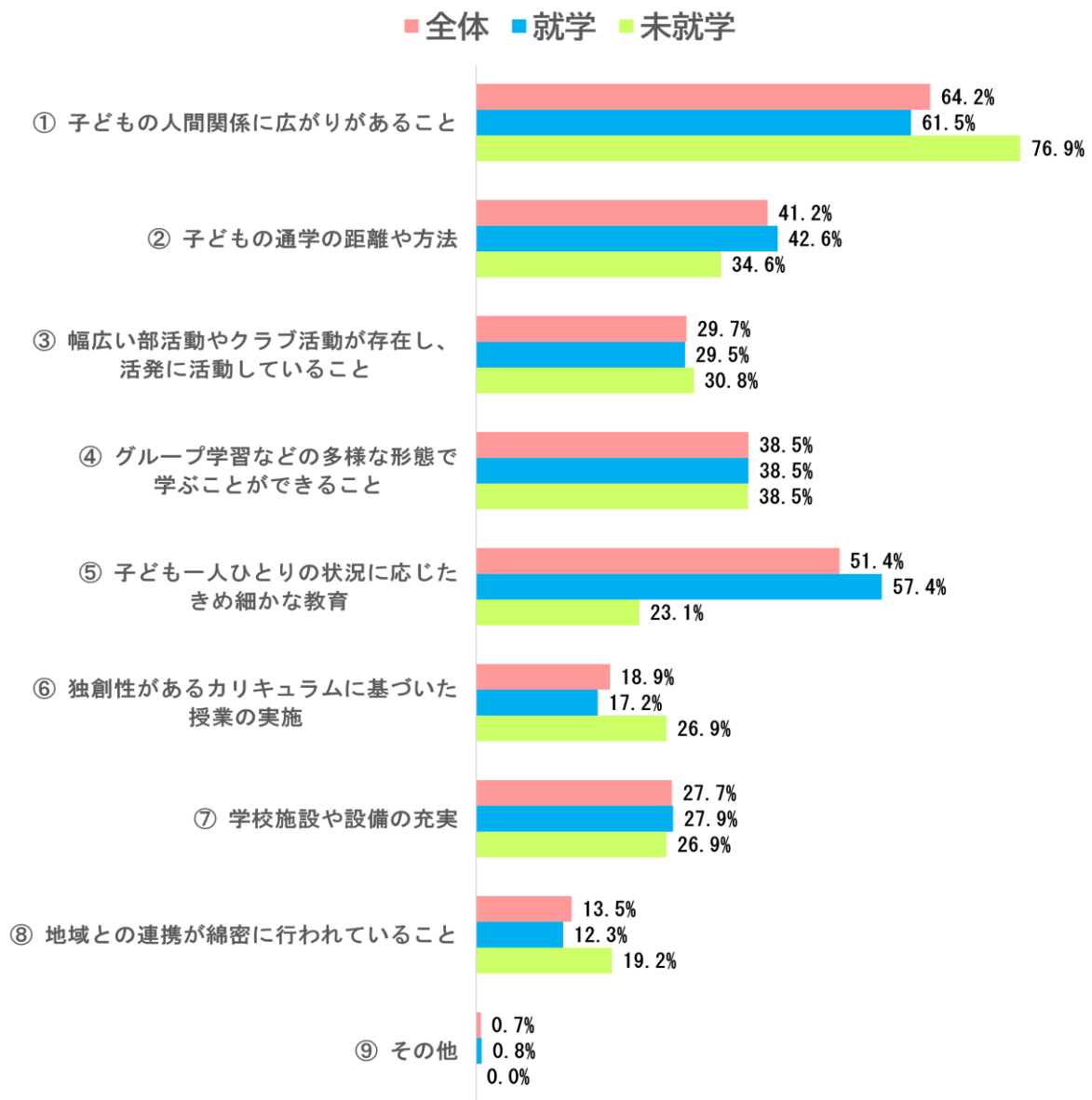
子どもたちにとって、魅力ある学校づくりを進めるために重要と思うことについて、次の項目から選択してください。(3 つまで)

●回答結果の概要

選択項目①、⑤、②の順に多く選ばれています。

回答した保護者の多くが、学校生活での子どもたちの人間関係が充実していること、子どもたちに個別最適な学習が提供されること、子どもたちの登下校が安全安心にできることなどを学校に期待しています。

「就学」と「未就学」を比較すると、「未就学」では①の割合が高く、「就学」では⑤の割合が高くなっています。



1 「⑨ その他」の回答

◆就学児

- ・全国でも学校での凶悪事件が相次いでいる状況を踏まえ、春日井市には全国の先駆けとして教室に防犯カメラをつけるなどの強化対策を一刻も早く対応していただきたい。生徒や教師のプライバシーがというが、それは加害者にとって都合が悪いだけである。被害者や真面目に過ごしている教師生徒にとっては、何かされた時の証拠にもなり、犯罪抑止にもなり利益しかないと思う。今の時代、全国区で検討していただくことを強く望む。

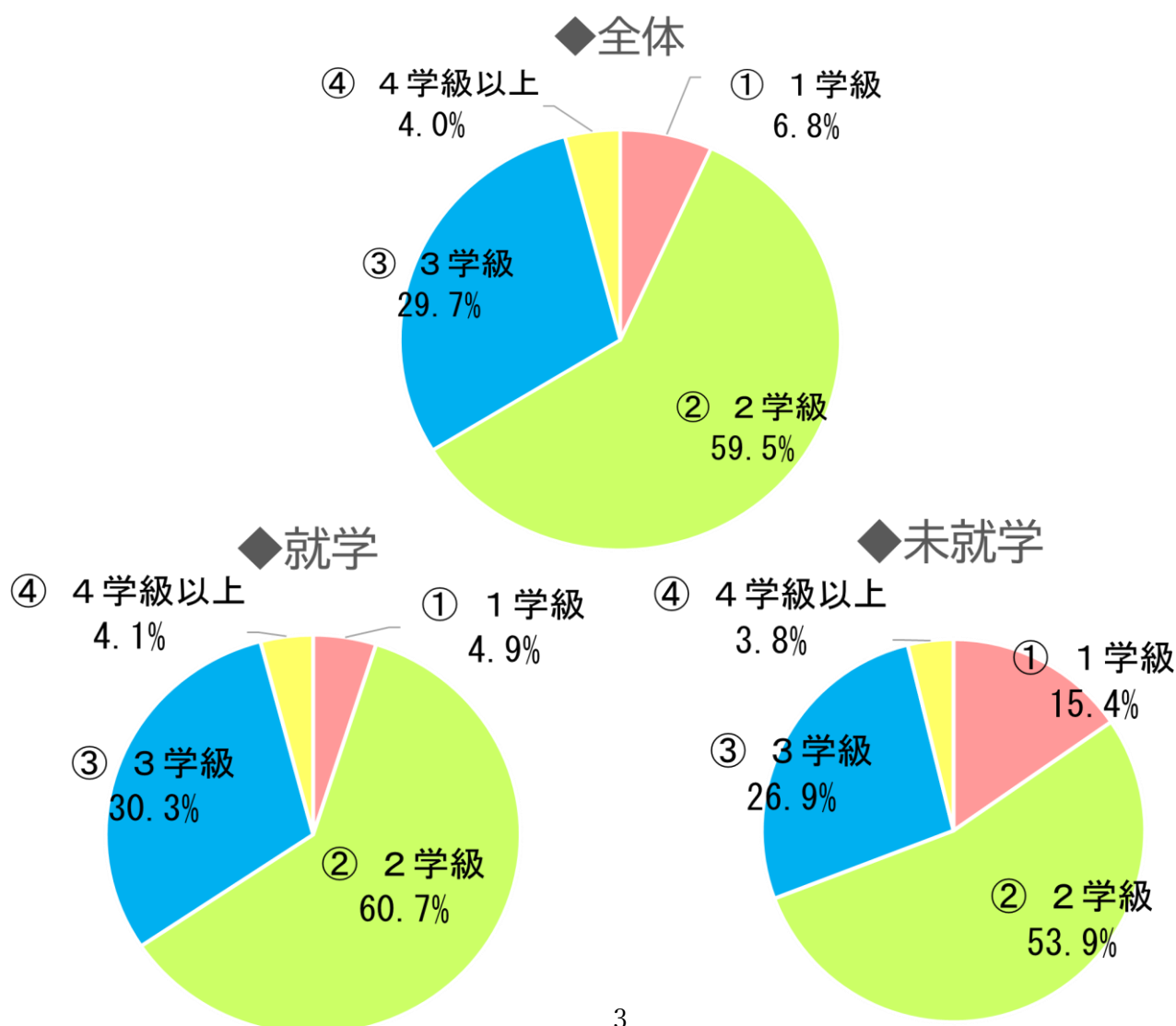
2

1学年当たりの学級数は何学級が望ましいと思いますか。次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

玉川小は現在、1年生から4年生が1学級、5年生及び6年生が2学級です。保護者の93.2%が複数学級を望ましいと考えており、「② 2学級」を望む割合が一番高くなっています。

保護者アンケート結果（対象17校の集計）と比較すると、②の割合が高くなっています。



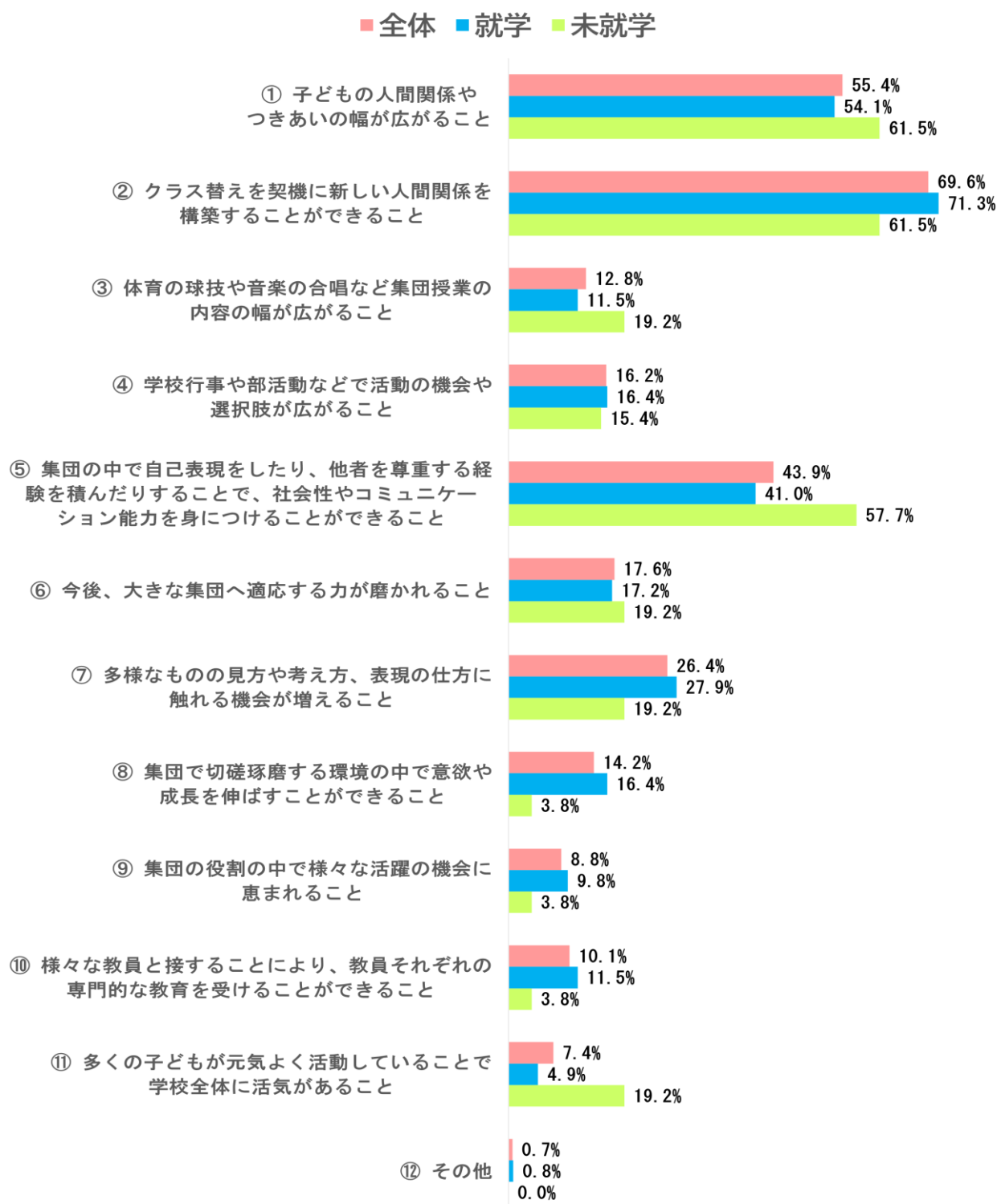
各学年の学級数が多い学校の「よい」と感じることにについて、次の項目から選択してください。
(3つまで)

●回答結果の概要

選択項目の②、①、⑤の順で選ばれています。

回答した保護者の多くは、1学年あたりの学級数が多いことが、子どもたちの人間関係に好影響を与えるとともに、多くの同級生と関わることで社会性やコミュニケーション能力を身に付けることができると思っています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



3 「⑫ その他」の回答

◆就学児

- ・どうしても合わない子と離れるきっかけになると思います。

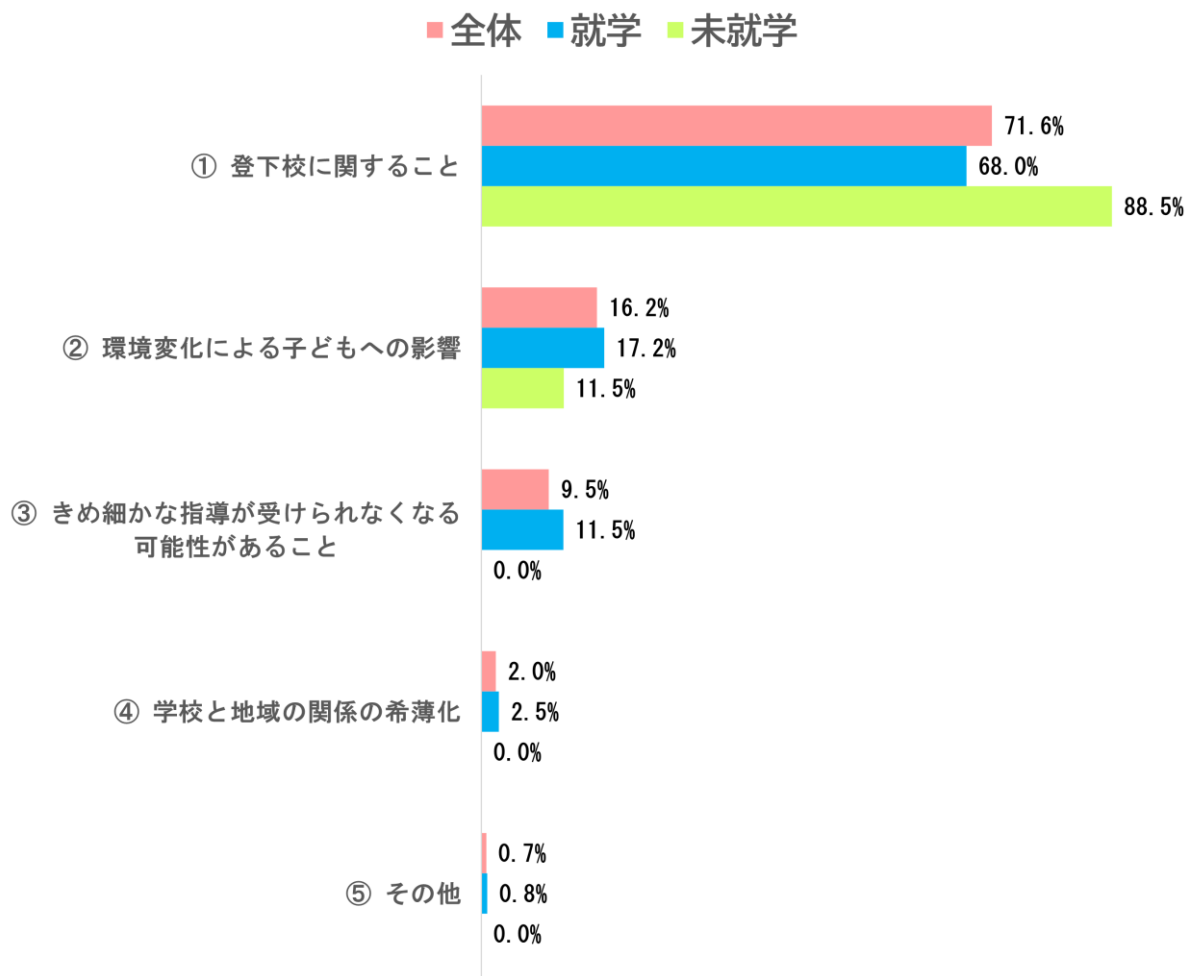
4

魅力ある学校づくりのために、学校の規模や配置を見直す場合、心配なことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

学校の規模や配置を見直す場合、通学路の変更や通学距離の延長の可能性が考えられることから、71.6%の方が「① 登下校に関すること」が心配と感じています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、①の割合が高く、③の割合が低くなっています。



「⑤ その他」の回答

◆就学児

- ・人間関係

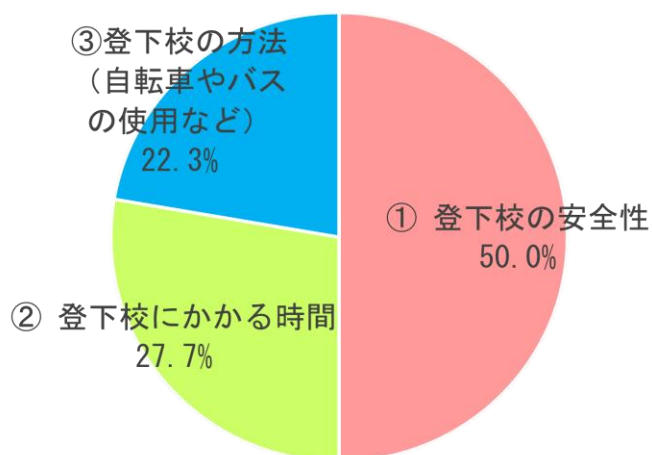
学校の規模や配置を見直す場合、登下校に関して最も重要だと思うことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

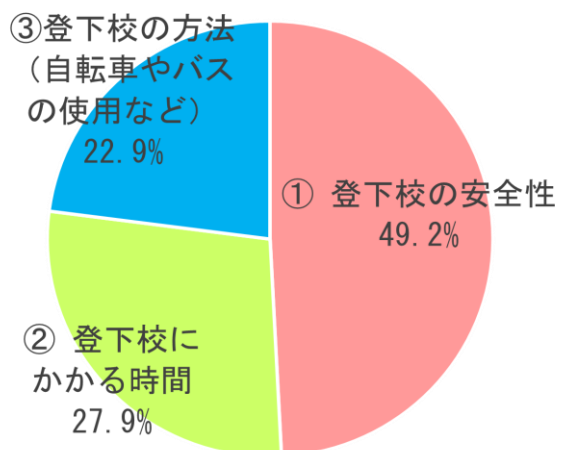
50.0%の方が「① 登下校の安全性」を最も重要と考えています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、③の割合が高くなっています。

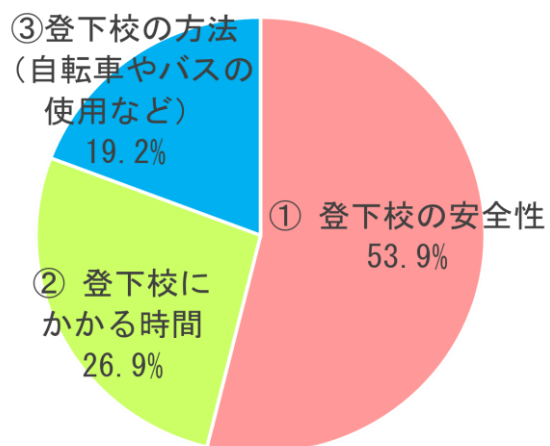
◆全体



◆就学

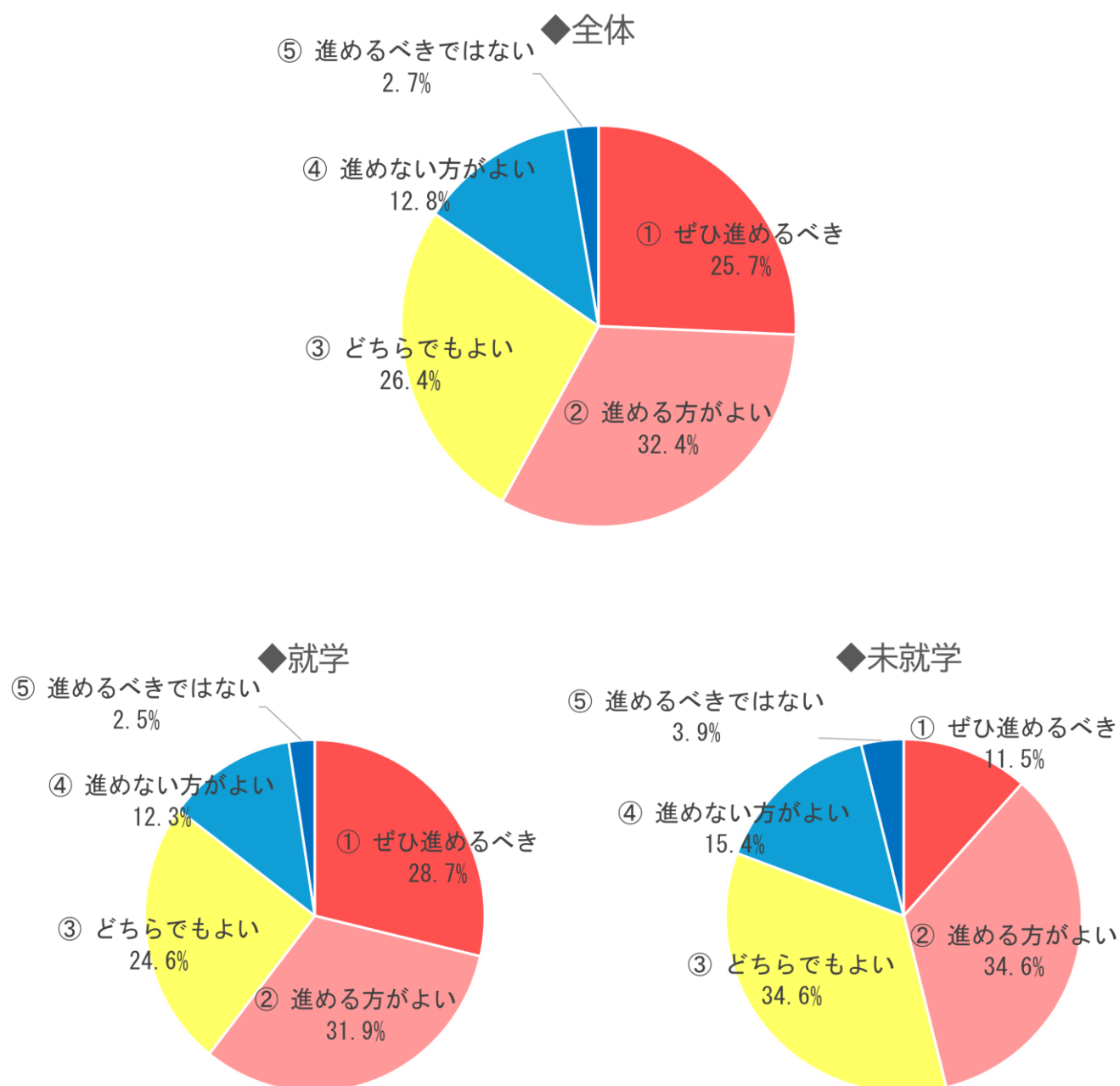


◆未就学



58.1%の方が「① ぜひ進めるべき」又は「② 進める方がよい」と考えています。

「④ 進めない方がよい」を選んだ方は 12.8%、「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方は 2.7%で、市の取組みに反対の方の割合は低くなっています。



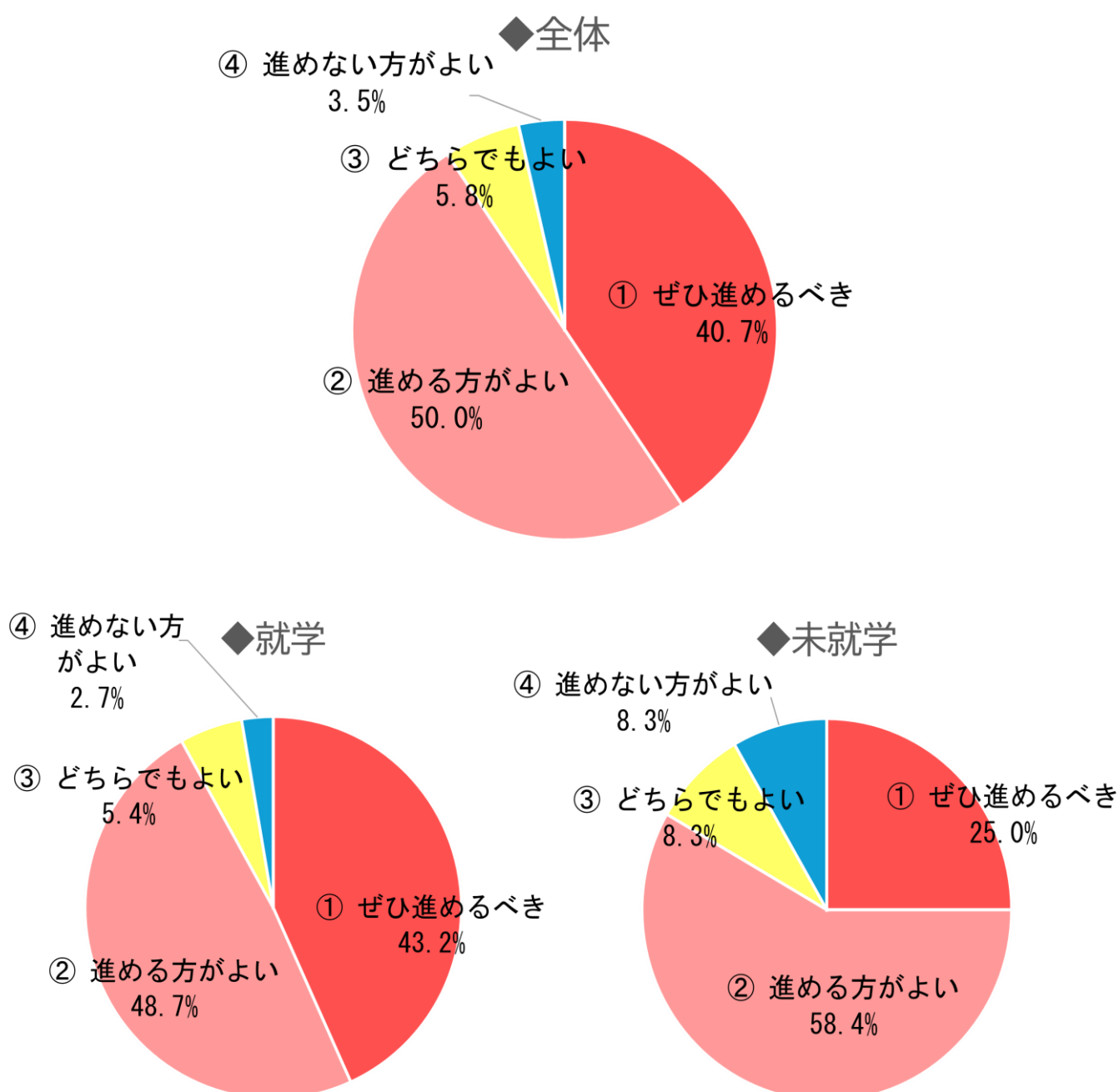
6の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。玉川小学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについてどう思いますか。(1つ)

●回答結果の概要

6の質問で①又は②を選んだ方の90.7%が、「玉川小学校においても学校の適正規模や配置について取り組むこと」に賛成しています。

「④ 進めない方がよい」と考えている方は3名で、「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方はいません。

6の質問で、春日井市全体としての考え方には賛成するものの、本質問では「③ どちらでもよい」を5.8%、「④ 進めない方がよい」を3.5%の方が選択していることから、全体の回答者のうち、玉川小について取り組むことに賛成する方の割合は52.7%となります。

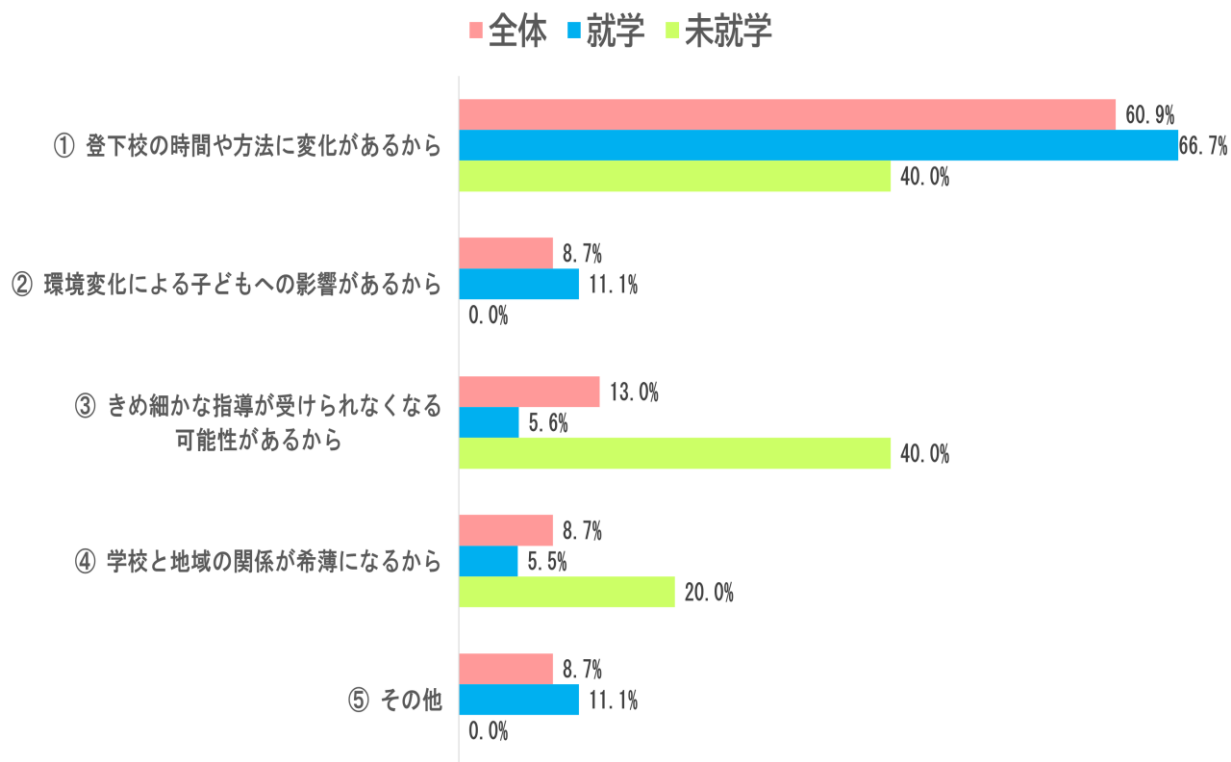


6の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。
その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

6の質問で④又は⑤を選んだ23人のうち14人が「① 登下校の時間や方法に変化があるから」を選択し、最も多くなっています。

「就学」と「未就学」を比較すると、「就学」では①の割合が高く、「未就学」では③、④の割合が高くなっています。



「⑤ その他」の回答

◆就学児

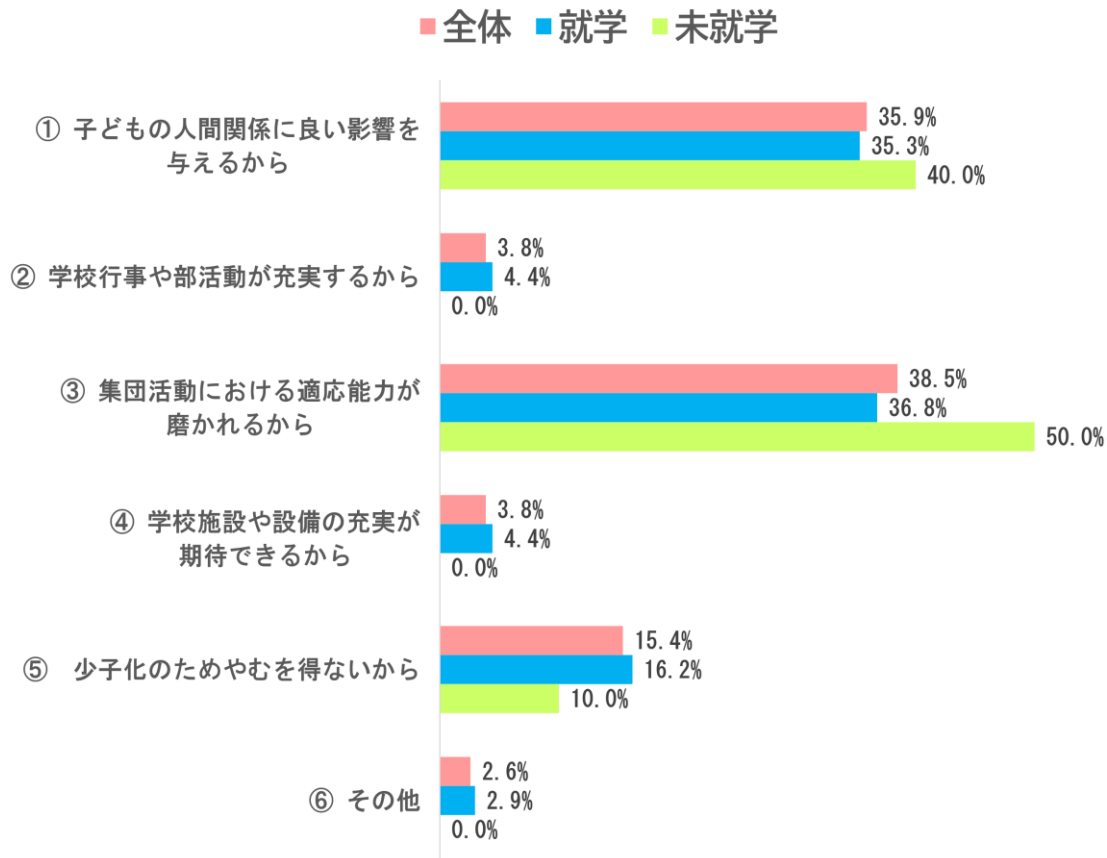
- ・通学は大変だけど、小規模だからある良さがあると思う。人間関係のトラブルはクラス替えがあってもなくてもおこるし人多すぎるのも学年にまとまりがなさそう。
- ・入学したばかりなので学校になれるのに精一杯なので今の段階では考えがいたらない。

7-1の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

選択項目③、①、⑤の順で選ばれています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、③の割合が高くなっています。



「⑥ その他」の回答

◆就学児

- ・ いじめの被害者などが、クラス替えができない状況があってはならないから。
- ・ 教員の質が上がる。

7-1の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

7-1の質問で「④ 進めない方がよい」が3名で、全員が「① 登下校の時間や方法に変化があるから」と考えています。

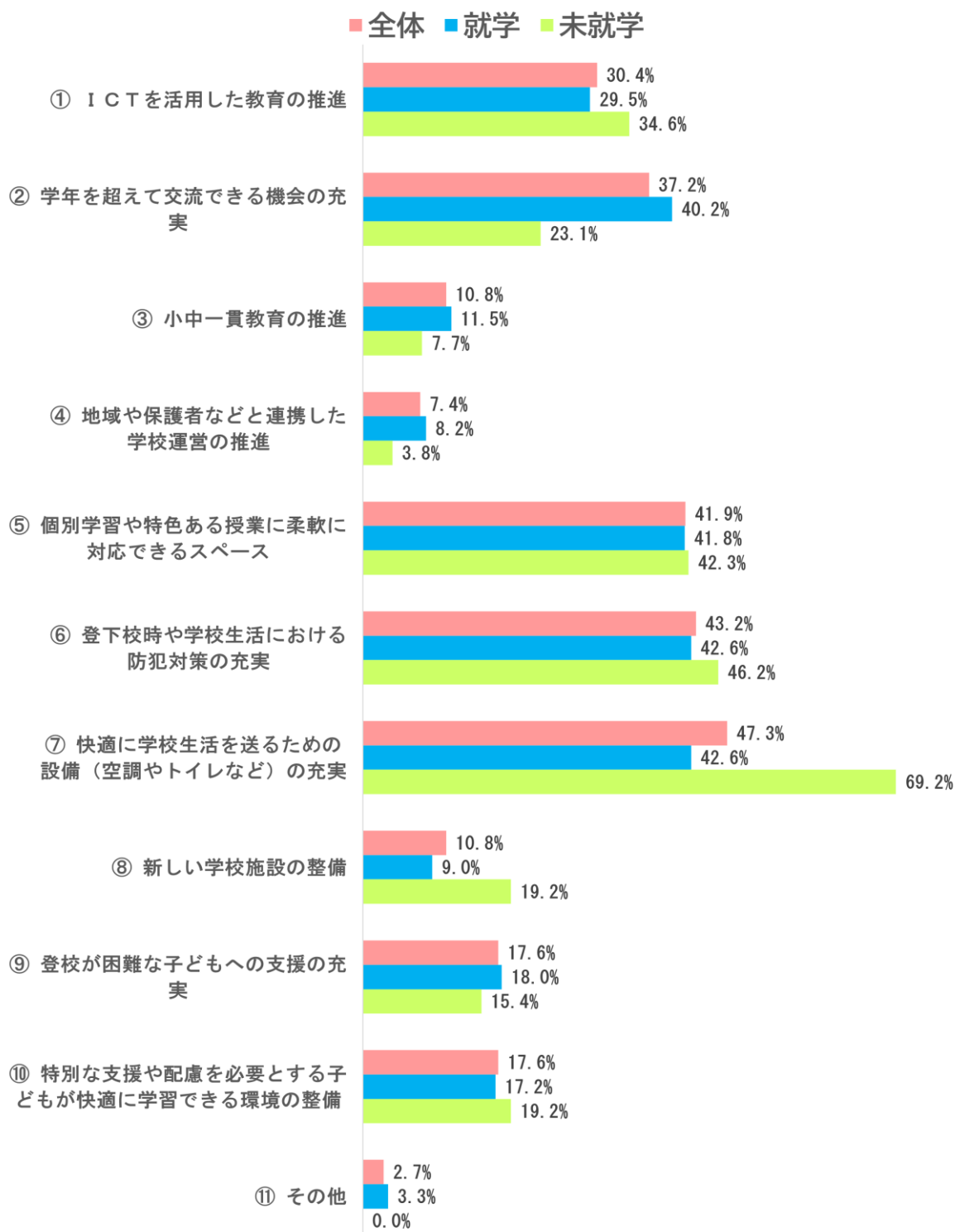
これからの学校教育や学校施設に期待することについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

●回答結果の概要

選択項目⑦、⑥、⑤の順で選ばれています。

回答した保護者の多くが、快適に学校生活を送るための設備の充実、子どもたちの安全安心のための防犯対策の充実、個別学習や特色ある授業に柔軟に対応できるスペースを、これからの学校に期待しています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



9 「⑪ その他」の回答

◆就学児

- ・学校で大きなトラブルや事件があった時には迅速に保護者会などを開くべきだ。春日井市もだが、いじめや学校での事件など学校や市の隠蔽体質によって世間に公表されず被害者が泣き寝入りをしている現状をニュースや噂で見たり聞いたりする事が多すぎる。隠すと余計に後から大事になっているのは明らか。春日井市だけでなく、こういったいつまでも変わらない古い教育側の体制の見直しを強く期待したい。
- ・一人一人に主体性を持たせる教育。
- ・教育現場に携わる人の充実、授業も分野に特化した専門的な知識を持つ人に教えてもらったり、教師の質の向上。
- ・授業で補助の先生を増やし、わざわざ塾に通わなくても、学習内容を授業中に1人1人がしっかり理解できる環境作り。

アンケートの結果は以上です。

アンケートの結果をもとに、より良い教育環境の実現に向け、保護者や地域、関係者の皆様とともに議論を積み重ねていきたいと考えています。

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



問い合わせ先

春日井市教育委員会 学校教育課

電話番号：0568-85-6149 FAX：0568-85-0991

Eメール：gakko@city.kasugai.lg.jp